

京浜の森づくり「エコ・ツアー講座」で JFEトンボみちの活動を紹介

12月4日(日)、横浜市環境創造局みどりアップ推進課主催による、京浜の森づくり「エコ・ツアー講座」が JFE エンジニアリング(株)鶴見製作所の施設等を使い開催されました。

講座の中で、企業が取り組む緑化活動と地域貢献活動の一例として、JFE トンボみちを紹介され、参加したエコ・ツアーガイドの皆さんの研修のお役に立つことが出来ました。



興味深くトンボ池を覗き込むエコ・ツアーガイドの皆さん(写真上)
ガイドの皆さんが企画するツアーの中に JFE トンボみちを取り入れていただき、多くの方が遊びに来てくれるようになると良いですね。
エコ・ツアー講座の様様です。皆さん真剣でした(写真下)



京浜の森ロゴマーク



神奈川大学法学部 川瀬教授

川瀬教授のお話は、横浜市のエコマップと生物多様性についての環境政策は、持続可能な発展を原則とし、「自然は未来からの預りもの」という思想で取り組まなければならぬ。京浜の森づくりでは、「生き物のにぎわいとつながり」を考えた取り組みが早くから行われている。今後は京浜の森が癒しの空間になるよう考えなければならぬ」とのことでした。



横浜市環境創造局 園部さん

横浜市の園部さんから、「京浜の森づくり」事業に取り組んだ経緯や、京浜臨海部における環境資源の状況、企業の取り組み状況、協働緑化事業などの説明がありました。

2011トンボワールドの旅 その5

今年最後の旅を大きな**アフリカ**の
トンボが締めくくります。



Ictinogomphus fraseri Kimmins
(撮影:シエラレオネ、2011年)



拡大



Paragomphus genei
(撮影:イエメン、2009年)



トンボの写真は、www.africa-dragonfly.net から転載致しました。

(シリーズ) トンボみちの仲間たち

11月26日(土)のFC活動の様子です



エンドウマメの
支柱を整備



落花生を収穫しました



クロスジャンマ
のヤゴ

トンボ池に鯉や金魚が大量に放たれる!(違反発見!)



捕まえたぞ!

だれが入れた?
トンボ池では
禁止です!!



別の場所
に放流

ユニ造の工業用水受水槽です。
ここには鯉が住んでいます。



オンブバッタ



ハクセキレイ

何とか8匹を捕まえて、
別の場所に放しました。

これからの活動予定です。雨天は1週間延期

今月: 12月17日(土) 10時~12時

来月: 1月28日(土) 10時~12時

事前申し込み不要、だれでも参加自由

発行者: トンボみちファンクラブ

事務局: 〒230-8611 横浜市鶴見区末広町2-1

JFEエンジニアリング(株)鶴見製作所 環境保全室

Tel045-505-7447, Fax045-505-6546

ファンクラブ通信への自由投稿をお待ちしています

FC通信に使用しているリサイクル用紙は、古紙パルプ配合率100%です。